

1年生・2年生の家庭学習

～基本的な学習習慣をきちんと身に付ける時期～

家庭学習とは

①宿題 + ②自主学習 この2つを合わせた学習のこと

低学年 家庭学習めやす時間 20～30分程度

宿題とは・・・先生から出る宿題

自主学習とは・・・自分で内容を探し、自分のために行う学習のこと

1. 家庭学習をする時の順番と約束 (一人で頑張ることができるようサポートをお願いします。)

【勉強を始める前】

- ① テレビやゲームなどのデジタル機器を全て消す。
- ② 勉強する場の整理整頓をする。
- ③ 学校からの連絡やお便りをおうちのひとと一緒に確かめる。



【勉強の順番】

- ④ 最初に学校の宿題をする。
- ⑤ 次に、自主学習 (1年生は2学期後半くらいから) をする。
- ⑥ おうちのひとに、やったものを全部見せる。



【勉強が終わったら】

- ⑦ 時間割 (学級通信や連絡帳) を確認する。
- ⑧ 次の日の道具の準備をする。
- ⑨ 鉛筆をけずる。



※ 時間のあるときは、横について見守り、やる気が出る声かけや、頑張りを認める声かけをお願いします。

※ 一緒に買い物をしたり、時計を読んだりしながら、子どもの生活経験を豊かにするようなサポートもお願いします。



2. 自主学習の内容例

国語



- 教科書の音読。(「、」や「。」に気をつける。)
- 教科書の書き写し。(漢字間違い、ノートの使い方^{つか}に注意。)
- ひらがな・カタカナ・漢字の練習。(書き順^{かきじゆん}、はね、はらい、とめに気をつける。)
- 言葉集め。
- 日記、絵日記。
- 読書。

算数



- 今日習った問題^{もんだい}をもう一度^{もういちど}解く。(教科書、計算ドリル、プリント等)
- 計算カード^{けいさん}をする。
- 自分で問題^{もんだい}を作^{つく}って解く。(式^{しき}と答え^{こたえ}も書^かく。)

その他



- 授業^{じゆぎやう}の中で不思議^{ふしぎ}だと思った^{おも}ことを調^{しら}べる。
- 興味^{きゆうみ}があることを調^{しら}べる。
(身近^{みぢか}な大人^{おとな}に聞^きく、インターネット、新聞^{しんぶん}、図鑑^{ずかん}、辞典^{じてん}、本^{ほん}を使^{つか}って)
- 調べたこと^{しら}について色鉛筆^{いろえんぴつ}等^{とう}を使^{つか}って、わかりやす^{わか}くまとめる。
- 動植物^{どうしょくぶつ}の観^{かん}察^{さつ}をする。
- 地域^{ちいき}のお店^{てん}や消防署^{しょうぼうしょ}など生活^{せいかつ}に密着^{みっちやく}した場所^{ばしょ}について調^{しら}べる。
- 音楽^{おんがく}の鍵盤^{けんばん}ハーモニカ^{れんしゆう}の練習^{れんしゆう}をする。

